



# 松江四中だより

1月号

「生徒の夢や希望を育む学校」

教育目標

よく学び

心ゆたかに

たくましく

校長 高萩 広志



## 新年のあいさつ

あけましておめでとうございます。昨年中は本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。本年も教職員一同、松江四中の発展のために尽力してまいります。これからも変わらぬご支援をよろしくお願いします。

さて、1月8日（金）に3学期の始業式が行われました。始業式は2学期の終業式同様、学年ごとに行いました。どの学年も立派な態度で始業式に臨み元気な姿を見せてくれました。一方で、この日より再度の緊急事態宣言が発令されました。今回の緊急事態宣言期間中は平常通りの授業が行われますが行事の変更は余儀なくされました。たとえば、1月15日に予定していた元Jリーガーの石川直宏氏による「オリンピックパラリンピック講演会」、1月29日の「1学年校外学習」、一度延期した「2学年の校外学習」は中止となります。また、部活動の練習や大会もこの期間中はすべて中止です。始業式でこの話を聞いた生徒たちは残念な思いを抱きながらもしっかりと現実を受け止めている様子が見られました。これから3年生は入試が始まります。学習時間が長くなったり塾へ通ったりすることで体調管理が難しくなってきますが、最後は万全な体調で試験に臨めるかで結果が変わってきます。学校としてもご家庭と協力しながらより一層の感染防止に努めていきたいと思っております。



## ご家庭へのお願い

江戸川区教育委員会より、ご家庭への周知依頼がございましたのでお知らせいたします。

1月5日付（原文のまま）

- ① 3密の回避、正しい手洗い、咳エチケット（マスクの着用）
- ② 毎朝の検温、健康観察（家族に何らかの症状が見られる場合は無理せず休養させる）
- ③ 十分な換気
- ④ 手が触れる場所などの消毒
- ⑤ タオルなどを共用しない
- ⑥ 20時以降の不要不急の外出は避ける
- ⑦ 不要不急の都県境をまたぐ移動は自粛し連休等においてもステイホームする
- ⑧ 買い物などで外出する場合でも、人数や時間は最小限とする
- ⑨ 体調が悪い方や重傷者リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方は会食を極力控える
- ⑩ 同居している家族についても会食などへの参加を控え、外出先からの帰宅時には手洗いや消毒などを徹底する。

## 人権教育

12月4日から10日まで人権週間でしたが、松江第四中学校でもこの期間に人権について考える取り組みを行いました。

12月9日の道徳の授業では、「今、キミにできること ～ 差別・偏見をなくすために ～」という内容で新型コロナウイルス 差別・偏見をなくそうプロジェクトのプレゼン資料を使い、新型コロナウイルスにおける差別や偏見について考えました。1学期にも同内容で授業を行いました。人権についてより深く考え、どの生徒も真剣に取り組んでいました。

また昇降口から各学年のフロアへと昇る階段の壁に、人権について考える掲示をしました。面談期間だったのでご覧になった保護者の方もいらっしゃると思います。人権アートプロジェクトや東京都人権啓発センターからのポスター、差別を受けている人々、どんな人権問題があるのかについて掲示しました。それらを見て「これはなんだろう？」と思った生徒も多かったと思いますが、世の中には差別や偏見があふれています。この掲示を見て、いろいろな人が差別や偏見で苦しんでいるということを知りきっかけとなってほしいと思いました。生徒の皆さんはぜひ自分から調べてみてください。

本校では今後も「人権」について全校で考え、差別のない未来を作る担い手を育てていきます。



## 卒業生の活躍

この冬に行われた「全国高校サッカー選手権大会」で東京 B 代表が関東第一高校でしたが、その選手の中に松江四中卒業の平田晟也君がいました。平田君は1回戦でシュートを決めてチームを勝利に導く活躍をしました。残念ながら2回戦はPK戦で惜敗しましたが、全国に関東第一高校の名を轟かせました。平田君の活躍は松江四中にとっても大変名誉なことです。これからの活躍をお祈りいたします。



1、2月の行事予定はホームページの [学校生活](#) > [行事予定](#) に掲載しています。